

警 防 業 務 の 実 施 状 況

平成23年中、火災は35件発生しており、前年の23件より12件増加しています。

火災種別では、建物火災（17件）とその他火災（15件）が多く発生しており、次いで林野火災（2件）、車両火災（1件）の順となっています。

火災による損害額は、火災件数が12件増加していますが、昨年と比べ若干減少しており、火災による死者は発生しませんでした。

町別の火災発生件数は、印南町とみなべ町が各8件で最も多く、次いで日高川町が6件、美浜町、日高町が各5件、由良町が3件の順となっています。

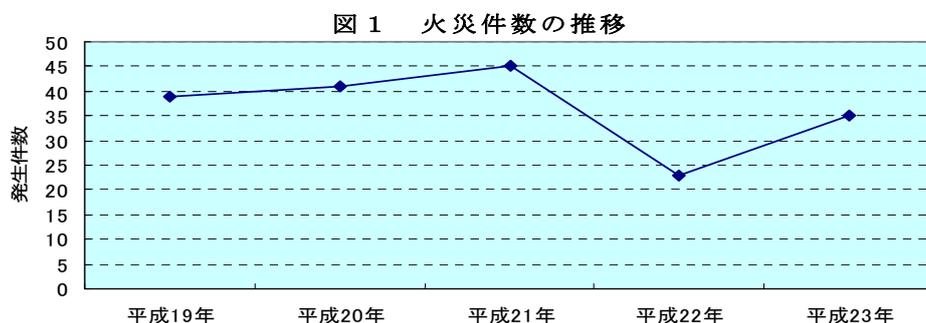
また、火災に準ずる災害（その他災害等）は、255件で昨年より35件増加しています。なお、本年9月に発生した台風12号の被害によりここ数年出場が0件であった「水による災害」出場が7件発生しています。

1 火災の概要(第1表～第10表)

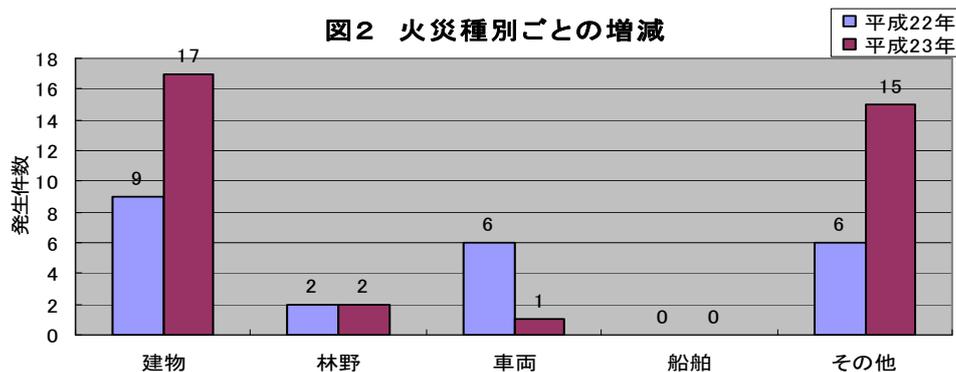
(1) 火災件数の増減(第1表)

平成23年中の火災件数は35件で、前年に比べ12件の増加となっています。

(図1)



これを火災種別でみると、増加したのは建物火災17件（8件増加）とその他火災15件（9件増加）で、林野火災は2件と同数となっており、減少したのは車両火災1件（5件減少）、となっています。（図2）

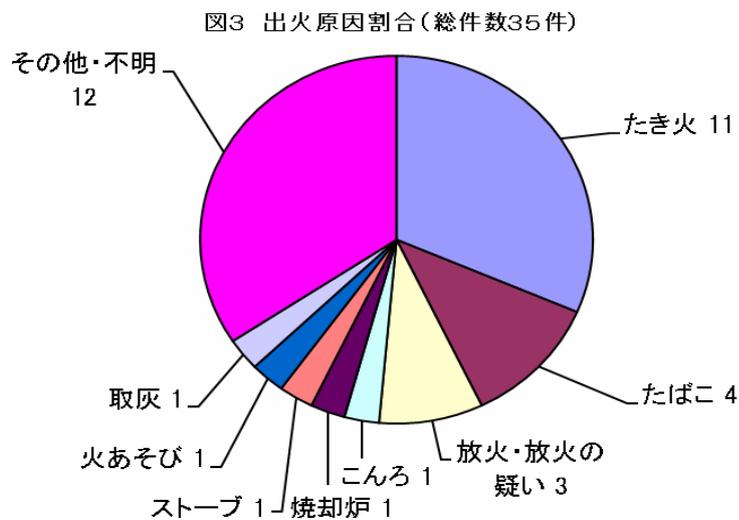


建物焼損棟数は25棟で、前年(11棟)に比べ14棟も増加していますが、火災による損害額は5,793万円と前年に比べ544万円の減少となっています。

人的被害は、死者の発生(昨年0名)は本年もありませんでしたが、負傷者が3名発生しています。

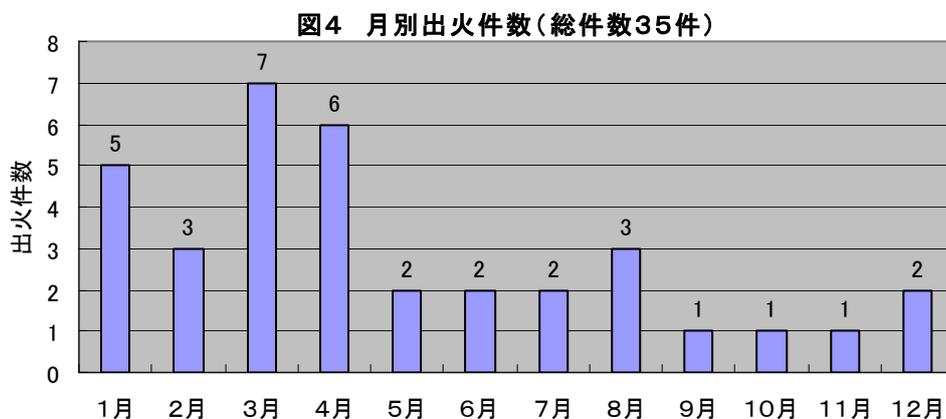
(2) 出火原因 (第2表)

出火原因は「不明・その他」を除いて、「たき火」が11件と最も多く、次いで「たばこ」が4件、「放火・放火の疑い」が3件となっています。(図3)



(3) 月別の出火件数 (第3表)

火災件数を月別にみると、3月に7件と最も多く発生し、次いで4月の6件、1月の5件、2月及び8月の各3件の順となっています。(図4)



(4) 町別火災件数 (第4表・第5表)

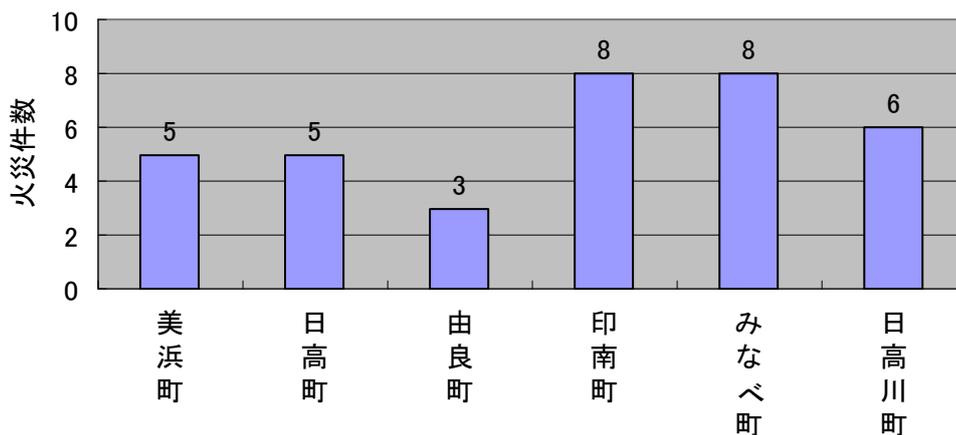
火災件数を町別にみると、印南町とみなべ町が各8件と最も多く発生し、次いで日高川町の6件、美浜町と日高町の各5件となっています。(図5)

出火率（人口1万人当たりの火災件数）で見ると、印南町の9.3が最も高く、次いで日高町の6.7となっています。

なお、管内全体の出火率は6.4で、平成22年中の全国の出火率（3.7）の1.7倍となっています。

損害額を町別にみると、みなべ町が3,285万円と最も多く、次いで印南町の1,292万円となっています。

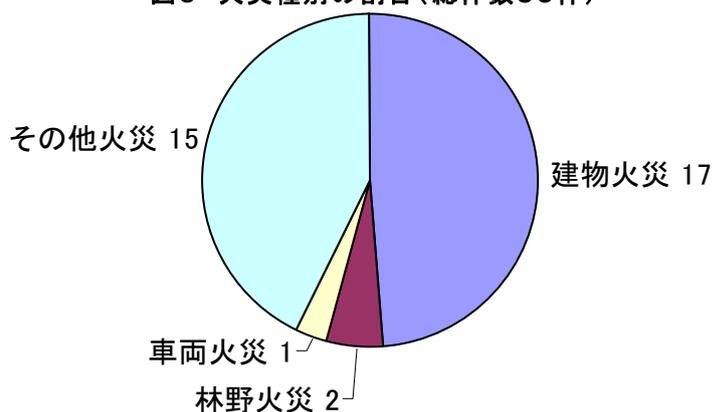
図5 町村別火災件数(総件数35件)



(5) 火災種別の割合 (第6表)

火災種別の割合についてみると、建物火災が17件で最も多く、次いでその他火災15件で2つの種別で全体の91%を占めています

図6 火災種別の割合(総件数35件)



(6) 季節別火災件数 (第7表)

火災件数を四季別で見ると、春期が15件（42.8%）と最も多く、次いで冬期の10件（28.6%）、夏期の7件（20.0%）、秋期の3件（8.6%）の順となっており、春期及び冬期に火災が多く発生しています。

(7) 時間帯別火災発生件数 (第8表)

火災件数を時間帯別にみると、昼間の13時から14時までの間に5件と最も多く発生しており、10時から21時の時間帯に複数回火災が発生し比較的深夜の時間帯の発生が少なくなっています。

(8) 気象別火災発生件数 (第9表)

火災件数を気象別にみると、晴れた日に24件発生しており、全体の69%を占めています。

(9) 覚知別火災件数 (第10表)

火災件数を覚知別にみると、消防専用電話(119番通報)による通報が31件で、全体の89%を占め、そのうち17件が携帯電話による通報となっています。

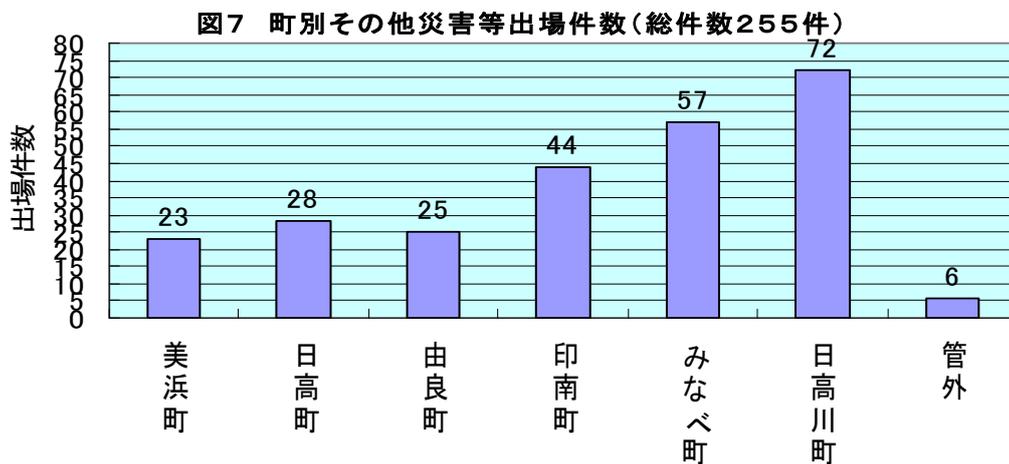
2 火災に準ずる災害の出場件数 (第11表)

平成23年中における火災に準ずる災害(その他災害等)の出場件数は255件で、前年と比較して35件の増加となっています。

内訳は、「救急支援」による出場が180件(71%)と最も多くなっています。

町別では、日高川町が72件と最も多く、次いでみなべ町57件、印南町の44件となっています。最も少ないのは管外を除けば、美浜町の23件となっています。

本年9月には「水による災害」出場が7件あり、日高川町5件、日高町1件、印南町1件となっています。(図7)



3 署所別の出場状況 (第12表・第13表)

(1) 火災の状況

火災の発生状況を署所別にみると、本署管内が14件(40.0%)と最も多く、次いで印南出張所管内の9件(25.7%)となっています。

(2) その他災害等の状況

その他災害等の発生状況を署所別にみると、本署管内が89件（34.8%）で最も多く、次いで南部出張所管内が57件（22.4%）、中津出張所管内が56件（22.0%）となっています。